

シールタイプ接着芯

Non Iron Sheet

ノン・アイロンシート

vilene®

ノン・アイロンシートは、アイロンを使わず、生地に接着できるシールタイプの芯地です。貼るだけで、生地に適度な張りとしぼみを出すことができます。アイロンが使えない合成皮革やラミネート、起毛素材などにお勧め。バッグやポーチなどの小物作りやミシン手芸にぜひご利用ください。



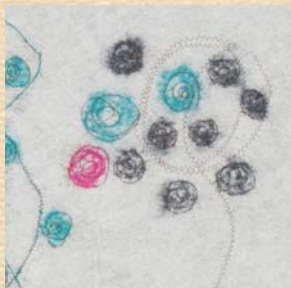
アイロン不要



ミシン縫い専用

主な用途

- バッグやポーチなどの小物作り
- ミシン手芸やフェルト手芸
- 合成皮革やラミネート、起毛素材、エナメル、ラメクロス、シルクなど、アイロンが使えない素材の芯地に



フェルト手芸に、羊毛をパンチングすることができます

使い方

- ① ノン・アイロンシートを、生地より2~3mm小さいサイズにカットします。
- ② ノン・アイロンシートの離型紙を、端から少しずつゆっくりとがします。
- ③ 生地の裏側にノン・アイロンシートをそっと置き、貼ります。
- ④ 貼り終わったら、表と裏から手で押さえ、しっかりと接着させます。

仕様

品番: NS-1P

材質: 基布/ポリエステル55%、ナイロン45%

粘着剤/アクリル系、離型紙/紙

サイズ: 50cm×100cm



張りが出て、バッグに自立性を持たせることができます



クッション性があるので、中身を保護したいポーチやケースにお勧め



ノン・アイロン シート 使用説明書



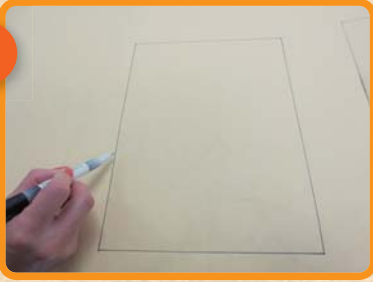
この商標は日本ハイリーン(株)の登録商標です。

アイロンなしで接着できるシールタイプの接着芯地、ノン・アイロン シート。ラミネート素材や合成皮革、帯地など、アイロンできない素材に最適です。使い方のポイントを押さえて、楽しくきれいにカンタンに、手づくりを楽しみましょう!

カットする

ノン・アイロン シートのリケイ紙に芯地の型紙をトレースし、ハサミで切ります。

1



型紙をノン・アイロン シートの裏面(リケイ紙面)に描きます。

2

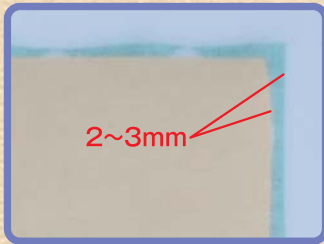


描いた線に沿って、ハサミでカットします。

ハサミののりが付いたら布でふき取ってね!

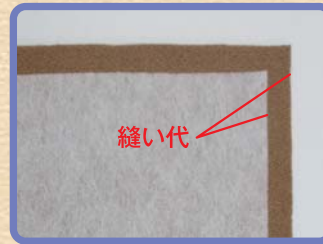


裁断のポイント!



2~3mm

●ミシン縫いの場合
ノン・アイロン シートを、表地より2~3mm小さく裁つと、生地からはみ出さず、きれいに貼ることができます。



縫い代

●手縫いの場合
縫い代分、小さく裁断します。

貼り方A 小~中サイズの作品の場合

小~中サイズや薄手素材の作品に適した貼り方です。表地に貼るとき、粘着面同士がくっつきやすいので注意しましょう。

1



ノン・アイロン シートを平らなところに置き、リケイ紙をはがします。粘着面を上にした状態で2分ほどおいて、シートを落ち着かせます。

2



粘着面の両端に指を付けてシートを持ち上げ、手前から奥へ手の平をひっくり返すようにして裏返し、表地の裏面にそっと乗せて貼ります。

3



手で押さえて、定着させます。



粘着面同士がくっつかないように、広いスペースで作業してください。



貼り方B 大きなサイズの作品の場合

大きなサイズや厚手素材の作品の場合、リケイ紙をはがしながら貼る方法が便利です。

ノン・アイロン シートは伸縮性があるので、リケイ紙をはがすとき、強く引っ張らないことがポイント!

1



リケイ紙の端を少しはがし、はがした部分を表地の裏面に貼ります。

2



リケイ紙を少しずつはがしながら、そっと乗せるように貼っていきます。このとき、ノン・アイロン シートを強く引っ張らないよう注意してください。

3



手で押さえて、定着させます。

ノン・アイロン シートが伸びると表地に響くので、注意してね!



縫う

仕上がり線に沿って、ミシンをかけます。

ノン・アイロン シートはミシン針に付きにくい粘着剤を使用していますが、表素材や使用状況によって多少のりが付着することがあります。ご利用に当たっては、事前に試し縫いすることをお勧めします。

ミシン針のベタつきが気になったときは、シートを貼っていない共布に空ミシンをし、のりを除去してください。

縫製のポイント!



●手縫いするときは…

手縫いの場合、ノン・アイロンシートの上を縫うと針にのりが付きやすいので、シートの際を縫ってください。



●ラミネート素材をミシンで縫うときは…

ラミネート素材をミシンで縫うと、押さえがラミネート生地にくっつき、うまく布送りできないことがあります。そんなときは、はがしたリケイ紙を再利用しましょう! ミシンのテーブルにリケイ紙のつるつる面を上にして貼り(①)、細長く切ったリケイ紙を押さえにかませると(②)、上手に縫うことができます。



※薄手の合成皮革にノン・アイロン シートを接着すると、表面が荒れて見えることがあります。事前の接着テストをお勧めします。

※ノン・アイロン シートは、接着効果がなくなるので、水洗い・ドライクリーニングはできません。